



2016 年臨床漢方薬理研究会大会 (第 112 回例会)

日時
2016 年 12 月 11 日
(日) 12 時 ~

会場
大阪教育大学天王寺キャンパス
中央館 1 ミレニアムホール



大阪府大阪市天王寺区南川堀町 4-88
TEL: 06-6775-6611

研究会参加費：2000 円

連絡先
臨床漢方薬理研究会代表 日置智津子
近畿大学東洋医学研究所
〒589-8511 大阪狭山市大野東 377-2
FAX: 072-366-6661
TEL: 072-366-0221 (3304)
E-MAIL: chioki@kindai.med.ac.jp

主催 臨床漢方薬理研究会
共催 近畿大学東洋医学研究所
大阪教育大学教養学科
芸術専攻音楽コース

後援 日本生薬学会
京都府女性薬剤師会
大阪府薬剤師会
大阪府病院薬剤師会

薬剤師研修センター集合研修会
(研修認定薬剤師/漢方薬・生薬
認定薬剤師：集合研修3単位)

テーマ

生涯健康に向けた取り組み
心身一如：「感じる心身と健康」

プログラム

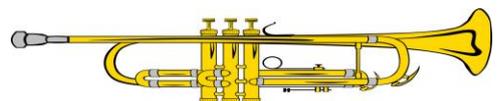
12時 ~ 16時40分

- 緒言 「生きることと死」
宇治徳洲会 緩和医療部長 川上 明
- ❁ 違いを生きる
「 ~ 今という時を生きる・発達障害とは ~ 」
大阪教育大学総務企画課 (都市政策修士) 上村 明
- ❁ 生命との語らい
「 ~子育てから見た妊娠・出産~ 」
京都島岡産婦人科 院長 島岡 昌幸

現代人の健康管理 感性と知性

- ☆ 近代漢方講座
「生きるということと「くすし(薬)」」
近畿大学東洋医学研究所 講師 日置 智津子
- ♪ 音のエネルギーを取り込む
「音は語り掛ける： ~ 奇すし(くすし)音 ~」
大阪教育大学大学院芸術文化専攻 准教授 神代 修
敬称略

ご案内



今は、史上例を見ない、古今未曾有と形容される事象が起こっている世相です。度重なる地震、台風、豪雨や竜巻など、私達の身近で自然(生命)のエネルギーが炸裂している環境です。地震や台風で被害に遭われた方々に、心からお見舞い申し上げます。また、オリンピックやパラリンピックの開催がありました。こちらでは、人間心身の極限を目指した訓練の賜物というような競技が披露され、競技者から放たれる強い信念や気迫のこもった技と、挑戦者や対戦者間で移りゆく心の有り体が、大きなエネルギーの波となって、見ている私達の心や身体に伝わってきました。だからこそ、日本全国で「感動と勇気・元気をありがとう」と老若男女が語ったのでしょうか。生きとし生けるものは皆、エネルギーレベルで共存しているようです。

今に生きる私達が、質の確保された健康寿命の延伸を目指し、未曾有(奇跡)の時代を生きぬくための方策発見とその実動に向けて、心と智慧、身体の働きの連動を意識した東洋医学の近代実学化を目指して、学際的新展開で研究会を開催いたします。